

月刊誌

3月号  
2月20日発売

# 数理科学

毎月20日発売

定価1030円

4月号  
3月20日発売

## 量子論的思考法のすすめ

——量子力学から見た諸分野の姿——

量子論的思考法のすすめ—坂本真人／古典力学から量子力学へ—前野昌弘／量子論と電磁気学—仁尾真紀子／量子論と統計力学—西野友年／量子論と相対論—細谷暁夫／量子論と素粒子物理—藤川和男／量子論と代数—谷村省吾／量子と情報—林 正人／コラム—橘 基

## 現代物理学の捉え方

——いかにして問題を設定していくか——

物理学と問題設定—小形正男／宇宙または重力—吉田直紀／量子計測—香取秀俊／統計力学—佐野雅己／物性理論—永長直人／物性実験—松田祐司／素粒子理論における問題設定—青木慎也／素粒子実験—駒宮幸男／いかにして研究テーマを見つけるか—渡辺悠樹

●臨時別冊・数理科学—SGCライブラリ=139

### ブラックホールの数理 その大域構造と微分幾何

石橋明浩著

B5・200頁・定価2500円

●臨時別冊・数理科学—SGCライブラリ=138

### 基礎物理から理解する ゲージ理論

“素粒子の標準数式”を読み解く

川村嘉春著

B5・224頁・定価2480円

## 例題から展開する力学

香取眞理・森山 修共著 定価1836円

例題を解きながら身につけていくことができるテキスト・参考書。問題文を読み、考え、そしてペンをとって計算することで、力学の本質を吸収していけるよう配慮した。

## 電磁気学講義ノート

市田正夫著 定価1620円

初学者を対象に平易かつ丁寧な記述や式変形を心がけたテキスト・参考書。すべての例題および章末問題には解答をつけ、付録にはベクトル解析について簡単にまとめた。

数理工学社 新刊のご案内 発売：サイエンス社

## 工学のための線形代数

村山光孝著 定価2376円

大学初年度向けの線形代数の入門書。丁寧な解説と豊富な例、例題、章末問題を通して理解へと導く。見やすいレイアウト・2色刷の好個の教科・参考書。

## 電気回路理論

大崎博之著 定価1998円

理工系の初学者向けに電気回路を解説。基礎となる直流回路から交流回路を中心に、例題や図表を多く掲載しながら、分かり易くまとめられた好個の教科・参考書。

## 演習しよう 振動・波動

鈴木久男・引原俊哉共著 定価1944円

理工系の読者を対象にした振動・波動の演習書。基礎から学期末・大学院入試問題までカバーできるような応用力が涵養できるように工夫されている。

## 電気機器学

三木一郎・下村昭二共著 定価2376円

代表的な電気機器である直流機、変圧器、誘導、同期機を取り上げ、原理や考え方を解説。図を多用し、例題や章末問題で理解度を深める工夫がされている好個の書。

サイエンス社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-3-25 TEL 03-5474-8500 FAX 03-5474-8900  
ホームページで注文ができます。 <http://www.saiensu.co.jp> \*表示価格は全て税込みです。